



ご存知ですか！？ ステーキハウス症候群

ある病院に、突然の胸痛を訴える中年男性が、救急車で搬送されてきました。食後、急に胸の痛みがでたため救急車を呼んだ、との事でしたが、患者様は、発語や呼吸、意識も安定していました。

様々な検査をしましたが、異常は見つからなかったため、胸のCTを撮影してみたところ、食道に大きな腫瘍のような影が写り、改めて、患者様に聞き取りをしたところ、「夕食は大好物のステーキを、かなり急いで食べた」との事でした。水を飲んでもらっても改善せず、内視鏡で胃に押し込んだら、嘘のようにスッキリと症状が消えて、歩いてお帰りになされました。

これには、「**ステーキハウス症候群**」という名前がついていて、急いで食事をした後に、食道に食べ物が引っ掛かった状態のことを言います。アメリカの俗称で、ステーキをほとんどかまずに飲み込んで、詰まってしまうことから、この名前がついております。

- ◆ 早食いには、十分注意しましょう。
 - ◆ 食事は、ゆっくりと噛んで、味わって食べましょう。
- ※早食い以外にも、食べ物が食道を通りにくい疾患が原因になることがあります。そのような病気をお持ちの方は、特にご注意ください。

